

2025年3月12日



～春の高校野球大会期間中、甲子園駅限定～ 3月18日（火）から、大会の入場行進曲「幾億光年」が 甲子園駅の列車接近メロディになります

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）では3月18日（火）から開催予定の第97回選抜高等学校野球大会（主催：毎日新聞社・日本高等学校野球連盟）に合わせ、同日の始発から大会終了日までの間、**甲子園駅の列車接近メロディを、大会の入場行進曲である『Omoiotake』の「幾億光年」に変更**します（編曲は音楽プロデューサーであり列車接近メロディの第一人者である向谷 実氏が担当）。

なお、甲子園駅列車接近メロディを高校野球大会関連曲に変更するのは、春の大会では今回が10回目となります（春の大会では2015～2019年、2021年～2024年に実施）。

列車接近メロディ変更の概要は、次のとおりです。

【概要】

- 1 内容 列車接近時に「幾億光年」のサビの部分を約10秒間放送します。
（注）当社線の各駅では従来「線路は続くよ どこまでも」を列車接近メロディ（編曲は向谷 実氏が担当）に使用しており、甲子園駅以外の駅の接近メロディは、大会期間中も変更しません。
- 2 期間 3月18日（火）始発～大会終了日（3月30日（日）（予定））の終電
- 3 場所 本線 甲子園駅



Omoiotake



阪神電車 甲子園駅

【参考】過去の列車接近メロディ変更の曲一覧

- 2015年 ディズニー映画「アナと雪の女王」劇中歌「Let It Go ～ありのままで～」
- 2016年 西野カナ「もしも運命の人がいるのなら」
- 2017年 星野源「恋」
- 2018年 谷村新司「今ありて」
- 2019年 槇原敬之「世界に一つだけの花」
- 2021年 Foorin「パプリカ」
- 2022年 YOASOBI「群青」
- 2023年 back number「アイラブユー」
- 2024年 あいみょん「愛の花」

※2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響で大会開催中止のため変更せず。

阪神グループは、「“たいせつ”がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。



以上